

2025年度

学 生 募 集 要 項

心理学研究科

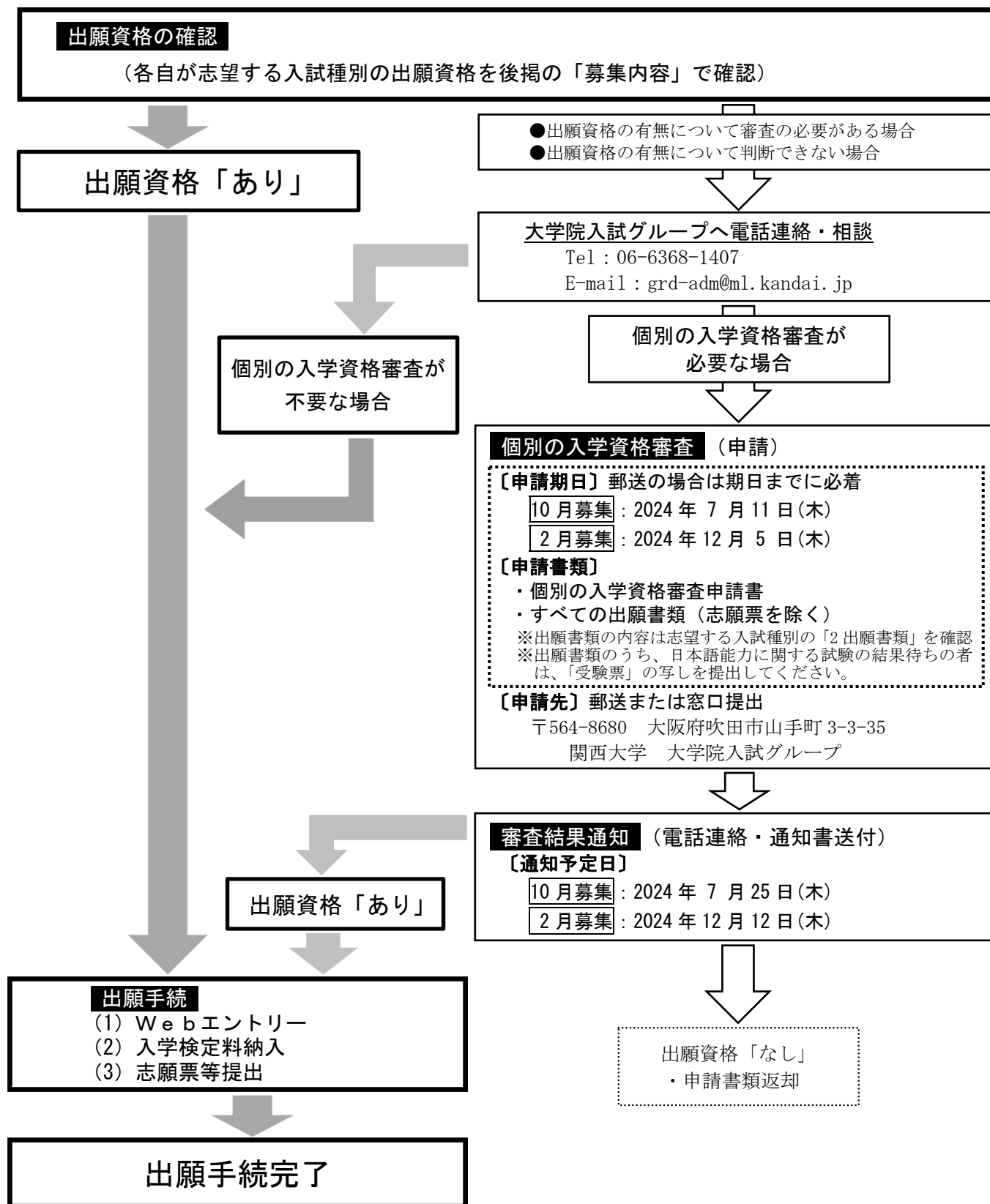
大学院入試情報サイトに掲載している
『学生募集要項 別冊(研究科共通)』とあわせてご確認ください。

関西大学大学院

目 次

I	出願前の確認	1
II	入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)	2
III	2025 年度入学試験日程および各種手続期間一覧	3
IV	募集内容	4
■	博士課程前期課程 募集研究科・専攻および入学定員	4
	一般入学試験(10 月募集・2 月募集)	5～7
	外国人留学生入学試験(10 月募集・2 月募集)	8～10
	社会人入学試験(10 月募集・2 月募集)	11～13
	2025 年度 心理学研究科 専修科目および指導教員一覧(博士課程前期課程)	14
	長期履修学生制度について	15
■	博士課程後期課程 募集研究科・専攻および入学定員	16
	一般入学試験(10 月募集・2 月募集)	17～19
	外国人留学生入学試験(10 月募集・2 月募集)	20～22
	社会人入学試験(10 月募集・2 月募集)	23～25
	2025 年度 心理学研究科 専修科目および指導教員一覧(博士課程後期課程)	26
V	出願書類に関する注意事項	27～28

I 出願前の確認



出願資格の再審査について

以下の場合には個別の入学資格の再審査を経ずに出願を認めます。

ただし、同一研究科への申請かつ、申請者の学歴に変更が生じない場合に限りします。

- (1) 個別の入学資格審査の結果、出願資格を一度認められた者が、同一入学年度内の他の日程に出願する場合
- (2) 外国人研究生として個別の入学資格審査を受け、出願資格を認められた在学生在が、引き続き外国人留学生入学試験を出願する場合

Ⅱ 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

前期課程

心理学研究科心理学専攻では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、心理学を学んだ者を中心に、学外からの入学者、異領域からの入学者、社会人、留学生等多様な入学者を対象とする様々な入試を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。

- 1 学士課程で専攻した専門分野を中心とする専門的な知識・技能を修得している。
- 2 学士課程における学習を通じて、グローバルな視野に立って自ら考え、周囲の人と円滑なコミュニケーションをとりつつ、「考動力」を発揮して社会に貢献できる。
- 3 特定の学問領域を主体的に学んでいく強い意欲を持っている。

心理学研究科心理臨床学専攻では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。

- 1 学士課程で専攻した心理学関係の広範な専門的知識を修得している。
- 2 心理職、並びに同領域の教育・研究者を目指す目的意識を有している。
- 3 心の問題を有する人々への適切な支援を行うことができる心理職として、また教育・研究者としての適性を有している。

後期課程

心理学研究科では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、博士課程前期課程修了者及び専門職学位課程の心理臨床学専攻修了者だけではなく、他大学大学院修士課程（博士課程前期課程）修了者、さまざまな企業や機関において研究業務に携わった経験のある社会人、海外からの留学生特にアジアの各地域や国からの留学生を対象とする様々な入試を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。

- 1 学士課程及び博士課程前期課程で専攻した専門分野を中心とする専門的な知識・技能を修得している。
- 2 学士課程及び博士課程前期課程における学習を通じて、グローバルな視野に立って自ら考え、周囲の人と円滑なコミュニケーションをとりつつ、「考動力」を発揮して社会に貢献できる。
- 3 特定の学問領域を主体的に学んでいく強い意欲を持っている。

Ⅲ 2025 年度入学試験日程および各種手続期間一覧

出願手続は、Web エントリー、入学検定料の納入、出願書類の提出により完了します。Web エントリーのみでは出願したものとして取り扱いません。出願に際しては本冊子に記載の内容を十分に確認して手続きしてください。

日 程	10 月募集			2 月募集	
入学定員	【心理学専攻】 前期課程：12 名 後期課程：6 名 【心理臨床学専攻】 前期課程：15 名				
課 程	前期課程		後期課程	前期課程	後期課程
専 攻	心理学専攻	心理臨床学専攻	心理学専攻	心理学専攻	心理学専攻
入試種別	■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験	■一般入学試験	■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験	■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験	■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験
Webエントリー期間 入学検定料納入期間 出願書類提出期間	2024 年 8 月 19 日(月)～9 月 2 日(月)			2024 年 12 月 20 日(金) ～2025 年 1 月 10 日(金)	
受験票ダウンロード 開始日	2024 年 9 月 30 日(月)			2025 年 2 月 17 日(月)	
試験日	2024 年 10 月 6 日(日) (予備日)2024 年 10 月 13 日(日)			2025 年 2 月 22 日(土) (予備日)2025 年 2 月 23 日(日)	
合格者発表日	2024 年 10 月 11 日(金) (予備日)2024 年 10 月 25 日(金)			2025 年 2 月 28 日(金)	
入学手続Ⅰ-(1)	2024 年 10 月 11 日(金)～10 月 25 日(金) (予備日)2024 年 10 月 25 日(金)～11 月 8 日(金)			2025 年 2 月 28 日(金)～3 月 17 日(月)	
入学手続Ⅰ-(2) 入学手続Ⅱ	2025 年 2 月 17 日(月)～3 月 17 日(月)				

※入試種別ごとの募集人員は設定していません。

【予備日の設定について】

台風接近による暴風警報発令および交通機関運行停止により試験を延期する場合は、上記のとおり予備日に実施します。その場合は、試験当日 7 時に本大学院入試情報サイトに掲載します。

学内進学試験の学生募集要項は関西大学大学院入試情報サイト (https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/) で別途案内しています。

Ⅳ 募 集 内 容

心理学研究科（博士課程前期課程）

募集研究科・専攻および入学定員

研 究 科	専 攻	入学定員
心理学研究科	心 理 学 専 攻	1 2 名
	心 理 臨 床 学 専 攻	1 5 名

注 入試種別ごとの募集人員は設定していません。

M 一般入学試験（10月募集・2月募集）

＜心理臨床学専攻は10月募集のみ行います。＞

1 出願資格

次の(1)～(10)のいずれかの条件を満たす者

（本研究科入学までに、(1)～(8)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（注1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（注2）により学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 大学院に飛び入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、本研究科入学までに22歳に達する者

注1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限りします。

注2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

※ 出願資格は上記に示すとおりですが、心理臨床学専攻への出願に際しては、4年制大学等において公認心理師の受験資格に必要な所定の科目を修得または修得見込みであることが望ましい。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(9)または(10)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

（注1）修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

（注2）外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

【重要】心理学専攻の出願にあたっては、後掲の「2025年度 心理学研究科 専修科目および指導教員一覧（博士課程前期課程）」を参照のうえ、出願前に志望する担任者に必ず連絡してください。その上で、「志望理由書」の所定欄に連絡した日付および教員名を記入してください。
なお、心理臨床学専攻の出願にあたっては連絡不要です。

2 出 願 書 類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、27～28 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
全ての志願者が提出する書類	
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
出身大学等の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書（原本）も併せて提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 ○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）
出身大学等の卒業（見込）証明書【④】	出願書類③に、卒業（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。 卒業（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 【出願資格(2)による志願者は、卒業証明書に代えて次の(a)または(b)の書類、出願資格(6)による志願者は卒業証明書に加えて次の(a)の書類を提出してください。】 (a)学位を授与された者 学位授与証明書 (b)学位取得見込みの者はアおよびイ ア 志願者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科の修了見込証明書 イ 志願者が在籍する短期大学または高等専門学校による志願者が学士の学位授与を申請する予定である旨が記載された証明書 (申請を受理された者は、大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書)
在留カードまたはパスポートの写し【⑪】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ (特別永住者を除く。)	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近3カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 (志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。)
心理学専攻の志願者が提出する書類	
志望理由書【②】	本学所定の用紙 ※志望理由は400字程度
研究計画書【⑤】	概要1,600字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等でA4用紙（横書き 40字×40行）を使用して作成してください。

心理臨床学専攻の志願者が提出する書類	
志望理由書【②】	本学所定の用紙 <u>志望する演習担当教員を必ず第5志望まで記入してください。</u> 演習担当教員は、出願時の希望を考慮のうえ、研究科が決定します。 なお、決定した演習担当教員は、合格通知書とともに送付する決定通知書にてお知らせします。
研究計画書【⑤】	本学所定の用紙 原本1部とその写し4部 [第1志望の指導教員] 概要1,600字程度を目安に作成してください。

3 選考方法

[心理学専攻]

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

[心理臨床学専攻]

書類審査、筆記試験および面接試験の結果を総合して可否を判定します。

4 試験科目・配点および試験時間

[心理学専攻]

筆記試験 (200 点)		口頭試問 (100 点)
10 : 00～11 : 30 (90 分)	13 : 00～14 : 30 (90 分)	筆記試験終了後
専門科目 (心理学全般) (100 点)	外国語 (英語) (100 点)	口頭試問の内容について ①専門に関わる基礎的な知識 ②入学後の研究テーマと研究方法 ③これまでの研究内容等

注1 外国語試験で、辞書等の参照は許可しません。

注2 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

[心理臨床学専攻]

筆記試験 (120 点)	書類審査・面接試験 (180 点)
10 : 00～11 : 30 (90 分)	筆記試験終了後
専門科目 出題範囲は、一般心理学および臨床心理学であり、臨床心理学に外国語 (英語) を含みます。	書類審査について 出願書類をもとに審査を行います。 面接試験について 面接官との質疑応答 (集団面接)

注 面接試験の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

M 外国人留学生入学試験（10月募集・2月募集）

＜心理学専攻のみ募集します。＞

1 出願資格

「日本語能力試験(JLPT)」N1（旧試験では1級）に合格している者、または、「日本留学試験(EJU)」で日本語（記述含む）270点以上得点している者で、次の(1)～(5)のいずれかの条件を満たす者

ただし、「日本留学試験(EJU)」については、各日程の出願開始日が、当該発行機関が定める有効期間内に含まれているものに限る

（本研究科入学までに、(1)～(4)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

- (1) 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者（注1）
- (2) 日本において外国人留学生として大学を卒業した者
- (3) 外国の大学その他の外国の学校（注2）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）
- (4) 日本において外国人留学生として専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (5) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。ただし、日本において通常の課程による学校教育を受けたと認定した外国人を除く。

注1 以下の学校に在籍した者は、その期間が通算4年以内である場合に限り、出願資格(1)と同様とみなす。

- ・日本の学校教育法に基づく小学校・中学校・高等学校等
- ・日本にある外国人学校
- ・文部科学大臣が認定又は指定した在外教育施設

注2 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(5)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

（注1）修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

（注2）外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

【重要】出願にあたっては、後掲の「2025年度 心理学研究科 専修科目および指導教員一覧（博士課程前期課程）」を参照のうえ、出願前に志望する担任者に必ず連絡してください。その上で、「志望理由書」の所定欄に連絡した日付および教員名を記入してください。

2 出 願 書 類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、27～28 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
日本語による志望理由書【②】	本学所定の用紙 ※志望理由は 400 字程度
出身大学等の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書（原本）も併せて提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 ○在籍期間中に DD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD 派遣先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 注 1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注 2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）
出身大学等の卒業（見込）証明書【④】	卒業（見込）であること、入学年月および卒業（見込）年月が記載されていること。 ただし、出願書類③に上記内容が記載されている場合は、提出不要です。 卒業（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 注 出願資格(3)による志願者は、卒業証明書に加えて学位授与証明書を提出してください。
日本語による研究計画書【⑤】	概要 1,600 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
日本語能力に関する証明書【⑩】	「日本語能力試験(JLPT)」の場合 N1(旧試験 1 級)合格を証明する『合否結果通知書』または『認定結果及び成績に関する証明書』 ★必ず原本を提出してください。 「日本留学試験(EJU)」の場合 「日本語（記述含む）」を 270 点以上得点したことがわかるオンライン上での『成績確認書』を A4 用紙にプリントアウトしたもの
在留カードまたはパスポートの写し【⑪】	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）

3 選 考 方 法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 試験科目・配点および試験時間

筆 記 試 験 (150 点)	口 頭 試 問 (150 点)
10:00 ～ 11:30 (90 分)	筆記試験終了後
専門科目 (心理学全般)	口頭試問の内容について ①入学後の研究テーマと研究方法 ②これまでの研究内容等

注 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

M 社会人入学試験（10月募集・2月募集）

＜心理学専攻のみ募集します。＞

1 出願資格

次の(1)または(2)の条件を満たす者

- (1) 次のア～クのいずれかの要件を満たした後、入学時に3年以上経過する者
 - ア 大学を卒業した者
 - イ 大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者
 - ウ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
 - エ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
 - オ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
 - カ 外国の大学その他の外国の学校（注1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（注2）により学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）
 - キ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ク 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- 注1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限りします。
- 注2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記オの指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
- (2) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、本研究科入学までに25歳に達する者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者
出願資格(2)に該当する志願者
2. 手続方法・申請期日
1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。
(注1) 修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。
(注2) 外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

【重要】出願にあたっては、後掲の「2025年度 心理学研究科 専修科目および指導教員一覧（博士課程前期課程）」を参照のうえ、出願前に志望する担任者に必ず連絡してください。その上で、「志望理由書」の所定欄に連絡した日付および教員名を記入してください。

2 出 願 書 類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、27～28 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙 ※志望理由は 400 字程度
出身大学等の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書（原本）も併せて提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合は、留学先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 ○在籍期間中に DD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD 派遣先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 注 1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注 2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）
出身大学等の卒業証明書【④】	出願書類③に、卒業していることが記載されている場合は、提出不要です。 卒業証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 注 出願資格(1)-イによる志願者は、卒業証明書に代えて学位授与証明書を提出してください。 また、出願資格(1)-カによる志願者は、卒業証明書に加えて学位授与証明書を提出してください。
研究計画書【⑤】	概要 1,600 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
業績報告書【⑧】	在職中の研究業績内容または業務内容の概要 1,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
研究業績がある場合には、抜刷またはその写し【⑨】 ★該当者のみ	学術論文、学会発表、研究報告書等の抜刷またはその写し 各 4 部
在留カードまたはパスポートの写し【⑩】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ （特別永住者を除く。）	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）

3 選 考 方 法

書類選考および口頭試問の結果により合否を判定します。

4 試験科目および配点

筆 記 試 験	口 頭 試 問 (300 点)
行いません	口頭試問の内容について ① 専門に関わる基礎的な知識 ② 入学後の研究テーマと研究方法 ③ これまでの研究内容等

注 口頭試問の開始時刻は受験票にて通知します。

注 出願に際して、志望する専修科目および担任者を選択してください。

ただし、※印の担任者については、事前に大学院入試グループへ相談してください。

なお、専修科目および担任者については変更することがあります。

変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイト等でお知らせしますので、出願前にご確認ください。

<https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/>

(2024年4月現在)

2025年度 心理学研究科 専修科目および指導教員一覧 (博士課程前期課程)

心 理 学 専 攻						担任者コード
専 修 科 目	心 理 学 セ ミ ナ ー	教授	博(社会学)関西大	阿 部 晋 吾	(社会心理学、パーソナリティ心理学)	64550
		教授	博(社会学)関学大	※ 池 内 裕 美	(消費心理学、社会心理学)	63501
		教授	博(心理学)慶大	石 津 智 大	(神経美学・芸術と感性の認知神経科学)	76907
		教授	博(学校教育)兵庫教育大	加 戸 陽 子	(神経発達症、特別支援教育(障害児心理学)、心理アセスメント)	66544
		教授	博(教育学)京大	木 戸 彩 恵	(文化心理学、質的心理学)	75033
		教授	博(人間科学)阪大	串 崎 真 志	(感情心理学、パーソナリティ心理学)	64017
		教授	博(文学)早大	菅 村 玄 二	(構成主義心理学、身体性の行動学)	68022
		教授		関 口 理 久 子	(認知心理学、実験心理学、自伝的記憶)	91784
		教授	博(行動科学)北大	林 直 保 子	(社会心理学、社会関係資本論)	60503
		教授		比 留 間 太 白	(説明の心理学)	60201
		教授	博(学術)東大	福 島 宏 器	(生理心理学、身体感覚と感情・意識)	71609
		教授	博(法学)東大	藤 田 政 博	(法と心理学(刑事司法における社会心理学))	70590
		教授	博(学術)東大	守 谷 順	(異常心理学、パーソナリティ心理学、感情心理学)	73937
		教授	博(心理学)名大	脇 田 貴 文	(心理調査法、テスト理論、QOL評価)	68033
		准教授	博(文学)早大	秋 山 隆	(心理統計学、心理・教育測定学)	76462
		准教授	博(心理学)名大	杉 本 英 晴	(キャリア心理学、発達心理学、キャリア教育)	77496
		准教授	博(学術)東大	松 田 剛	(認知科学、メディア心理学)	74569
		准教授	博(心理学)関西大	村 上 祐 介	(スピリチュアリティ/宗教性の心理学、教育・学校心理学)	73542
		准教授	博(人間科学)阪大	山 下 直 人	(心理統計学、多変量解析)	77840

心 理 臨 床 学 専 攻						担任者コード
専 修 科 目	心 理 臨 床 学 研 究	教授	医博(産業医科大)	※ 池 見 陽	(心理療法論、フォーカシング・傾聴・マインドフルネス等の心理療法の方法)	66543
		教授		岡 田 弘 司	(臨床心理学、臨床心理学的アプローチ)	97979
		教授		香 川 香	(臨床心理学、メンタルヘルス)	61819
		教授		小 海 宏 之	(臨床心理学、神経心理学)	67890
		教授		※ 寺 嶋 繁 典	(臨床心理学(心理アセスメント、投射法)、ストレス・マネジメント)	90765
		教授	博(学術)東亜大	中 田 行 重	(ロジャーズ派の心理療法、PCA/PCT、地域臨床を含む心理支援)	63205
		教授	博(心理学)筑波大	細 越 寛 樹	(ゲシュタルト療法、認知行動療法、対処的悲観性、慢性痛)	76108
		准教授	博(心理学)筑波大	藤 里 紘 子	(臨床心理学、認知行動療法)	77841

注 心理臨床学専攻は一般入学試験のみ募集します。

長期履修学生制度について

心理学研究科心理学専攻では、大学院入学者の多様なニーズに対応し、教育研究の機会を拡充するため、従来の博士課程前期課程における 2 年コースの他に修業年限を 3 年とし、授業科目を計画的に履修する「3 年コース」を実施しています。この制度の特徴は下記のとおりです。なお心理臨床学専攻は本制度の対象とはなりません。

(1) 履修制限単位

本制度により入学する者には、履修制限単位数を変更します。

コース	1 年次	2 年次	3 年次
2 年コース	28	28	—
3 年コース	20	20	16

(2) 3 年コースにおける授業科目の配当年次

心理学研究科 (心理学専攻)	心理学セミナー(1) A・(1) B は 1 年次配当、心理学セミナー(2) A・(2) B は 3 年次配当とし、修士論文の提出は 3 年次とします。
-------------------	--

(3) 在学期間の途中変更

2 年次に進む段階で、研究科において定められた次の条件を満たす場合は、願い出により、3 年コースから 2 年コースへ変更することができます。その場合、2 年次の履修制限単位数は 28 単位とします。

なお、対象者には 1 年次の秋学期にインフォメーションシステムにてお知らせします。

ただし、2 年コースから 3 年コースへの変更はできません。

心理学研究科 (心理学専攻)	1 年次終了時に修士論文の提出要件である 20 単位以上修得していること
-------------------	--------------------------------------

(4) 在学年限

在学年限は 2 年コース、3 年コースとも 4 年です。

(5) 修了要件

修了要件は 2 年コース、3 年コースともに同じです。3 年コースでは、2 年コースと同じ修了要件を 3 年かけて履修します。詳細は「大学院要覧」を参照してください。

(6) 学費

学費については、「学生募集要項 別冊（研究科共通）」21 ページの「2025 年度学費・諸費について」を参照してください。

なお、在学期間を途中で変更する場合は、3 年次に納入する授業料を合わせて、2 年次に納入することが必要となります。（正確な納入金額については、手続き時にご確認ください。）

長期履修学生制度により 3 年コースを希望する場合は、Web エントリーの際に「長期履修学生制度」欄で「3 年コース」を選択してください。どちらのコースを選択しても合否判定には関係ありません。

なお、合格後に選択したコースの変更を希望する場合は、2025 年 1 月 10 日（金）までに、大学院入試グループまでその旨をご連絡ください。

また、2 月募集の合格者は、入学前にコース変更を申し出ることはできませんのでご注意ください。

心理学研究科（博士課程後期課程）

募集研究科・専攻および入学定員

研 究 科	専 攻	入学定員
心理学研究科	心 理 学 専 攻	6 名

注 入試種別ごとの募集人員は設定していません。

D 一般入学試験（10月募集・2月募集）

1 出願資格

【10月募集】

次の(1)～(7)のいずれかの条件を満たす者

(2024年10月までに、(1)～(5)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む)

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認めた者で、本研究科入学までに24歳に達する者

【2月募集】

次の(1)～(7)のいずれかの条件を満たす者

(本研究科入学までに、(1)～(5)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む)

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認めた者で、本研究科入学までに24歳に達する者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(6)または(7)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

【重要】出願にあたっては、後掲の「2025年度 心理学研究科 専修科目および指導教員一覧（博士課程後期課程）」を参照のうえ、出願前に志望する担任者に必ず連絡してください。その上で、「志望理由書」の所定欄に連絡した日付および教員名を記入してください。

2 出 願 書 類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、27～28 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
全ての志願者が提出する書類	
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙 ※志望理由は 400 字程度
出身大学院の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 ○在籍期間中に DD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD 派遣先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 注 1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注 2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）
出身大学院の修了（見込）証明書【④】	出願書類③に、修了（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。 修了（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。
研究計画書【⑤】	2,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
在留カードまたはパスポートの写し【⑪】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ （特別永住者を除く。）	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）
出願資格(1)～(5)で出願する者のうち、すでに修士論文を提出済みの者	
修士論文の概要【⑥】	2,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
修士論文の写し【⑦】	4 部
出願資格(1)～(5)で出願する者のうち、修士論文を提出予定の者	
修士論文として提出予定の論文の概要【⑥】※	2,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
修士論文として提出予定の論文または論文の草稿の写し【⑦】※	4 部

出願資格(6)または(7)で出願する者および 専門職学位を有する者（または取得見込みの者）で修士論文を作成していない場合	
業績報告書【⑧】	研究業績または業務内容の概要 2,000字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等でA4用紙（横書き 40字×40行）を使用して作成してください。
研究業績【⑨】	学術論文、学会発表、研究報告書の抜刷またはその写し 各4部

※ 2025年3月修了見込みの者が2月募集に出願する場合、「修士論文の概要【⑥】」および「修士論文の写し【⑦】」に限り、2025年1月16日(木)まで提出を認めます。それ以外の出願書類は、必ず出願書類提出期間に提出してください。ただし、2025年1月16日(木)時点においても修士論文の概要および修士論文の写しを提出できない場合は、出願書類提出期間に「修士論文として提出予定の論文の概要【⑥】」と「修士論文として提出予定の論文または論文の草稿の写し【⑦】」を提出してください。

3 選考方法

書類審査、筆記試験および口頭試問の結果を総合的に判断して合否判定を行います。

4 試験科目・配点および試験時間

筆記試験 (100点)		書類審査および口頭試問 (200点)
専門科目	外国語 (英語)	筆記試験終了後
行いません	10:00～11:30 (90分)	口頭試問は、提出した研究計画書、修士論文または研究業績等とその概要に基づいて行います。

注1 外国語試験で、辞書等の参照は許可しません。

注2 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

D 外国人留学生入学試験（10月募集・2月募集）

1 出願資格

【10月募集】

「日本語能力試験(JLPT)」N1（旧試験では1級）に合格している者、または、「日本留学試験(EJU)」で日本語（記述含む）270点以上得点している者で、次の(1)～(5)のいずれかの条件を満たす者

ただし、「日本留学試験(EJU)」については、各日程の出願開始日が、当該発行機関が定める有効期間内に含まれているものに限る

（2024年10月までに、(1)～(3)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

- (1) 外国の大学院において修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者
- (2) 日本の大学院において外国人留学生として修士の学位または専門職学位を得た者
- (3) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (4) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (5) その他、本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力を有すると認めた者で、本研究科入学までに24歳に達する者。ただし、日本において通常の課程による学校教育を受けたと認定した外国人を除く。

【2月募集】

「日本語能力試験(JLPT)」N1（旧試験では1級）に合格している者、または、「日本留学試験(EJU)」で日本語（記述含む）270点以上得点している者で、次の(1)～(5)のいずれかの条件を満たす者

ただし、「日本留学試験(EJU)」については、各日程の出願開始日が、当該発行機関が定める有効期間内に含まれているものに限る

（本研究科入学までに、(1)～(3)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

- (1) 外国の大学院において修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者
- (2) 日本の大学院において外国人留学生として修士の学位または専門職学位を得た者
- (3) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (4) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (5) その他、本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力を有すると認めた者で、本研究科入学までに24歳に達する者。ただし、日本において通常の課程による学校教育を受けたと認定した外国人を除く。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(4)または(5)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

【重要】出願にあたっては、後掲の「2025年度 心理学研究科 専修科目および指導教員一覧（博士課程後期課程）」を参照のうえ、出願前に志望する担任者に必ず連絡してください。その上で、「志望理由書」の所定欄に連絡した日付および教員名を記入してください。

2 出 願 書 類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、27～28 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
全ての志願者が提出する書類	
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
日本語による志望理由書【②】	本学所定の用紙 ※志望理由は 400 字程度
出身大学院の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 ○在籍期間中に DD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD 派遣先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 注 1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注 2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）
出身大学院の修了（見込）証明書【④】	修了（見込）であること、入学年月および修了（見込）年月が記載されていること。 ただし、出願書類③に上記内容が記載されている場合は、提出不要です。 修了（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。
日本語による研究計画書【⑤】	2,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
日本語能力に関する証明書【⑩】	「日本語能力試験（JLPT）」の場合 N1（旧試験 1 級）合格を証明する『合否結果通知書』または『認定結果及び成績に関する証明書』 ★必ず原本を提出してください。 「日本留学試験（EJU）」の場合 「日本語（記述含む）」を 270 点以上得点したことがわかるオンライン上での『成績確認書』を A4 用紙にプリントアウトしたもの
在留カードまたはパスポートの写し【⑪】	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）
出願資格 (1) ～ (3) で出願する者のうち、すでに修士論文を提出済みの者	
日本語または英語による修士論文の概要【⑥】	2,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
修士論文の写し【⑦】	4 部

出願資格(1)～(3)で出願する者のうち、修士論文を提出予定の者	
日本語または英語による修士論文として提出予定の論文の概要【⑥】※	2,000字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等でA4用紙(横書き 40字×40行)を使用して作成してください。
修士論文として提出予定の論文または論文の草稿の写し【⑦】※	4部
出願資格(4)または(5)で出願する者および専門職学位を有する者(または取得見込みの者)で修士論文を作成していない場合	
業績報告書【⑧】	研究業績または業務内容の概要 2,000字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等でA4用紙(横書き 40字×40行)を使用して作成してください。
研究業績【⑨】	学術論文、学会発表、研究報告書の抜刷またはその写し 各4部

※ 2025年3月修了見込みの者が2月募集に出願する場合、「修士論文の概要【⑥】」および「修士論文の写し【⑦】」に限り、2025年1月16日(木)まで提出を認めます。それ以外の出願書類は、必ず出願書類提出期間に提出してください。ただし、2025年1月16日(木)時点においても修士論文の概要および修士論文の写しを提出できない場合は、出願書類提出期間に「修士論文として提出予定の論文の概要【⑥】」と「修士論文として提出予定の論文または論文の草稿の写し【⑦】」を提出してください。

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合的に判断して合否判定を行います。

4 試験科目・配点および試験時間

筆記試験(150点)	口頭試問(150点)
10:00～11:30(90分)	筆記試験終了後
専門科目(心理学全般)	口頭試問の内容について ① これまでの業績(修士論文等を含む) ② 入学後の研究方法と研究内容

注 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

D 社会人入学試験（10月募集・2月募集）

1 出願資格

【10月募集】

次の(1)および(2)の条件を満たす者

（2024年10月までに、(1)-ア～オのいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

(1) 次のア～キのいずれかに該当する者

ア 修士の学位または専門職学位を有する者

イ 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者

ウ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者

エ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者

オ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

カ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）

キ 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同以上の学力を有すると認めた者

(2) 次のアまたはイのいずれかに該当する者

ア 出願時において、大学卒業後、同一の企業、官公庁、教育・研究機関等において5年以上の勤務経験を有する者

イ アに準ずる職歴・経歴を有すると、心理学研究科委員会が認めた者

【2月募集】

次の(1)および(2)の条件を満たす者

（本研究科入学までに、(1)-ア～オのいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

(1) 次のア～キのいずれかに該当する者

ア 修士の学位または専門職学位を有する者

イ 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者

ウ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者

エ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者

オ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

カ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）

キ 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同以上の学力を有すると認めた者

(2) 次のアまたはイのいずれかに該当する者

ア 出願時において、大学卒業後、同一の企業、官公庁、教育・研究機関等において5年以上の勤務経験を有する者

イ 本大学院において、個別の入学資格審査により、アに準ずる職歴を有すると認めた者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(1)-カ、(1)-キまたは(2)-イに該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1 ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

【重要】出願にあたっては、後掲の「2025 年度 心理学研究科 専修科目および指導教員一覧（博士課程後期課程）」を参照のうえ、出願前に志望する担任者に必ず連絡してください。その上で、「志望理由書」の所定欄に連絡した日付および教員名を記入してください。

2 出 願 書 類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、27～28 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
全ての志願者が提出する書類	
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙 ※志望理由は 400 字程度
出身大学院の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 ○在籍期間中に DD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD 派遣先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）
出身大学院の修了（見込）証明書【④】	出願書類③に、修了（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。 修了（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。
研究計画書【⑤】	2,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
在留カードまたはパスポートの写し【⑪】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ （特別永住者を除く。）	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。

写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）
出願資格(1)-ア～オで出願する者のうち、すでに修士論文を提出済みの者	
修士論文の概要【⑥】	2,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
修士論文の写し【⑦】	4 部
出願資格(1)-ア～オで出願する者のうち、修士論文を提出予定の者	
修士論文として提出予定の論文の概要【⑥】※	2,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
修士論文として提出予定の論文または論文の草稿の写し【⑦】※	4 部
出願資格(1)-カまたは(1)-キで出願する者および専門職学位を有する者（または取得見込みの者）で修士論文を作成していない場合	
業績報告書【⑧】	研究業績または業務内容の概要 2,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
研究業績【⑨】	学術論文、学会発表、研究報告書の抜刷またはその写し 各 4 部

※ 2025 年 3 月修了見込みの者が 2 月募集に出願する場合、「修士論文の概要【⑥】」および「修士論文の写し【⑦】」に限り、2025 年 1 月 16 日(木)まで提出を認めます。それ以外の出願書類は、必ず出願書類提出期間に提出してください。ただし、2025 年 1 月 16 日(木)時点においても修士論文の概要および修士論文の写しを提出できない場合は、出願書類提出期間に「修士論文として提出予定の論文の概要【⑥】」と「修士論文として提出予定の論文または論文の草稿の写し【⑦】」を提出してください。

3 選 考 方 法

書類審査および口頭試問の結果を総合的に判断して合否判定を行います。

4 試験科目および配点

筆 記 試 験	書類審査および口頭試問（300 点）
行いません	口頭試問は提出した研究計画書、業績報告書および修士論文（ない場合は研究業績等）とその概要に基づいて行います。

注 口頭試問の開始時刻は受験票にて通知します。

注 出願に際して、志望する専修科目および担任者を選択してください。

ただし、※印の担任者については、事前に大学院入試グループへ相談してください。

なお、専修科目および担任者については変更することがあります。

変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイト等でお知らせしますので、出願前にご確認ください。

<https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/>

(2024年4月現在)

2025年度 心理学研究科 専修科目および指導教員一覧
(博士課程後期課程)

心 理 学 専 攻					担任者コード
専 修 科 目	心 理 学 セ ミ ナ ー	教授	博(社会学)関西大	阿 部 晋 吾 (社会心理学、パーソナリティ心理学)	64550
		教授	博(社会学)関学大 ※	池 内 裕 美 (消費心理学、社会心理学)	63501
		教授	博(心理学)慶大	石 津 智 大 (神経美学・芸術と感性の認知神経科学)	76907
		教授		岡 田 弘 司 (臨床心理学、臨床心理学的アプローチ)	97979
		教授		香 川 香 (臨床心理学、メンタルヘルス)	61819
		教授	博(学校教育学)兵庫教育大	加 戸 陽 子 (神経発達症、特別支援教育(障害児心理学)、心理アセスメント)	66544
		教授	博(教育学)京大	木 戸 彩 恵 (文化心理学、質的心理学)	75033
		教授	博(人間科学)阪大	串 崎 真 志 (臨床心理学、パーソナリティ心理学)	64017
		教授	博(文学)早大	菅 村 玄 二 (構成主義心理学、身体性の行動学)	68022
		教授		関 口 理 久 子 (認知心理学、実験心理学、自伝的記憶)	91784
		教授		比 留 間 太 白 (言語・記号と心理学)	60201
		教授	博(学術)東大	福 島 宏 器 (生理心理学、身体感覚と感情・意識)	71609
		教授	博(法学)東大	藤 田 政 博 (刑事司法における問題についての応用社会心理学)	70590
		教授	博(心理学)筑波大	細 越 寛 樹 (ゲシュタルト療法、認知行動療法、対処的悲観性、慢性痛)	76108
		教授	博(学術)東大	守 谷 順 (異常心理学、パーソナリティ心理学、感情心理学)	73937
		教授	博(心理学)名大	脇 田 貴 文 (心理調査法、テスト理論、QOL評価)	68033
		准教授	博(文学)早大	秋 山 隆 (心理統計学、心理・教育測定学)	76462
		准教授	博(心理学)名大	杉 本 英 晴 (キャリア心理学、発達心理学、キャリア教育)	77496
		准教授	博(心理学)筑波大	藤 里 紘 子 (臨床心理学、認知行動療法)	77841
		准教授	博(学術)東大	松 田 剛 (認知科学、メディア心理学)	74569
		准教授	博(心理学)関西大	村 上 祐 介 (スピリチュアリティ/宗教性の心理学、教育・学校心理学)	73542

V 出願書類に関する注意事項

受理した書類は返却いたしません。

1 志望理由書について

(1) 手書きの場合、黒のインクまたはボールペン（消せるボールペンは除く）で記入してください。

パソコン等を使用する場合、PDF のフォーム機能を利用して文字入力が可能です。本学所定用紙を改変することなく入力のうえ、印刷してください。ただし、正しく入力できない場合やフォーム機能が設定されていない箇所については、印刷後、手書きで記入してください。

(2) 次の①～③を参照のうえ、各自が志望する指導教員を記入してください。

なお、博士課程前期課程において心理臨床学専攻を志望する者は志望指導教員を必ず第 5 志望まで記入してください。

① **博士課程前期課程** 本募集要項 14 ページ

「2025年度 心理学研究科 専修科目および指導教員一覧（博士課程前期課程）」

博士課程後期課程 本募集要項 26 ページ

「2025年度 心理学研究科 専修科目および指導教員一覧（博士課程後期課程）」

② 心理学研究科ウェブサイト (<https://www.kansai-u.ac.jp/psy/>)

③ 関西大学大学院Information（デジタルパンフレット）

(3) 出願後、志望専修科目および指導教員の変更は一切認めません。

(4) 学歴事項欄には通学したすべての教育機関（小学校～大学・大学院）について古い順番に記入してください。大学・大学院の経歴、転学部・編入学・留学等（科目等履修生を含む）の経歴がある場合はすべて記入してください。また、日本語学校や研究生としての所属大学・大学院についても記入してください。なお、大学・大学院における学部・学科名および研究科・専攻名は証明書記載の内容と一致するよう、省略せず、正しく記入してください。

(5) 卒業（修士）論文論題欄は、仮題でもかまいませんので必ず記入してください。なお、卒業（修士）論文が未定の場合は「未定」、ない場合は「なし」と記入してください。また、指導教員がない場合は、「なし」と記入してください。

(6) 記入する氏名は、住民票、パスポートまたは在留カードに基づいて記入してください。

なお、外国人留学生の氏名はカタカナまたは漢字・アルファベットを使用してください（ひらがな不可）。

また、Web エントリーにおいて代用漢字等を使用した場合については、出願書類と Web エントリー上の文字が異なっても問題ありません。

2 研究計画書について

心理学専攻を志望する場合は A4 用紙を使用して作成する際、必ず氏名を明記してください。また、心理臨床学専攻を志望する場合は本学所定用紙の必要事項を記入してください。

3 その他

(1) 証明書記載の氏名と出願時の氏名が異なる場合は、同一人であることがわかる公的な証明書（戸籍抄本・戸籍個人事項証明書等）を別途提出してください。

(2) 成績証明書、卒業・修了（見込）証明書は原本を提出してください。

（注）原本とは、出身大学（院）等が紙媒体で発行する証明書*です。

*PDF 等のファイル形式をプリントアウトしたものは該当しません。

提出された各証明書は返却できませんので、再発行不可等の理由により原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた「公証書（公証処が発行したもの・日本の公証役場は不可）」を提出してください。

各証明書の有効期限はありません。内容が最新のものであれば、過去に取得した証明書でも構いません。

各証明書は、日本語、英語または中国語で書かれているものを有効書類とします。それ以外の言語で書かれている場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた日本語または英語の訳文を提出してください。

志望理由書の「学歴事項」欄において、大学・学部・学科名を記入するときには、証明書が英語で書かれている場合は日本語に訳し、中国語で書かれている場合は日本漢字に置き換え、日本の漢字にないものは意識してください。

例) School of Foreign Languages → 外国語学部

旅游与历史文化学院 → 旅游与歴史文化学部

(3) 必要に応じて、別途書類の提出を求める場合があります。

(4) 出願期間内に書類が整わない場合、出願を認めないことがあります。

(5) 出願に関するお問い合わせは、日曜日、祝日および以下の期間以外にお願いします。

・ 2024年8月1日(木) ～ 9月20日(金)の間の土曜日

・ 2024年8月11日(日) ～ 8月20日(火)

・ 2024年12月26日(木) ～ 2025年1月5日(日)

(6) 出願書類の記載事項が事実と異なる場合、不正がある場合は、受験および入学の資格を取り消します。



関西大学大学院

https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/

千里山キャンパス

法学研究科 文学研究科 経済学研究科 商学研究科 社会学研究科 理工学研究科
外国語教育学研究科 心理学研究科 東アジア文化研究科 ガバナンス研究科

問合せ先：入試センター大学院入試グループ

〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35 TEL 06-6368-1121 (大代表)

mailフォーム https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/qa/

高槻キャンパス

総合情報学研究科

問合せ先：総合情報学部オフィス

〒569-1095 高槻市霊仙寺町 2-1-1 TEL 072-690-3213 (直通)

E-mail:k-soujyo@ml.kandai.jp

高槻ミューズキャンパス

社会安全研究科

問合せ先：ミューズオフィス

〒569-1098 高槻市白梅町 7-1 TEL 072-684-4000 (代表)

E-mail:safety_science@ml.kandai.jp

堺キャンパス

人間健康研究科

問合せ先：堺キャンパス事務室

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町 1-11-1 TEL 072-229-5022 (代表)

E-mail:sakai1@ml.kandai.jp